マンガでわかる！

閉塞感を打ち破り、希望溢れる埼玉を創る

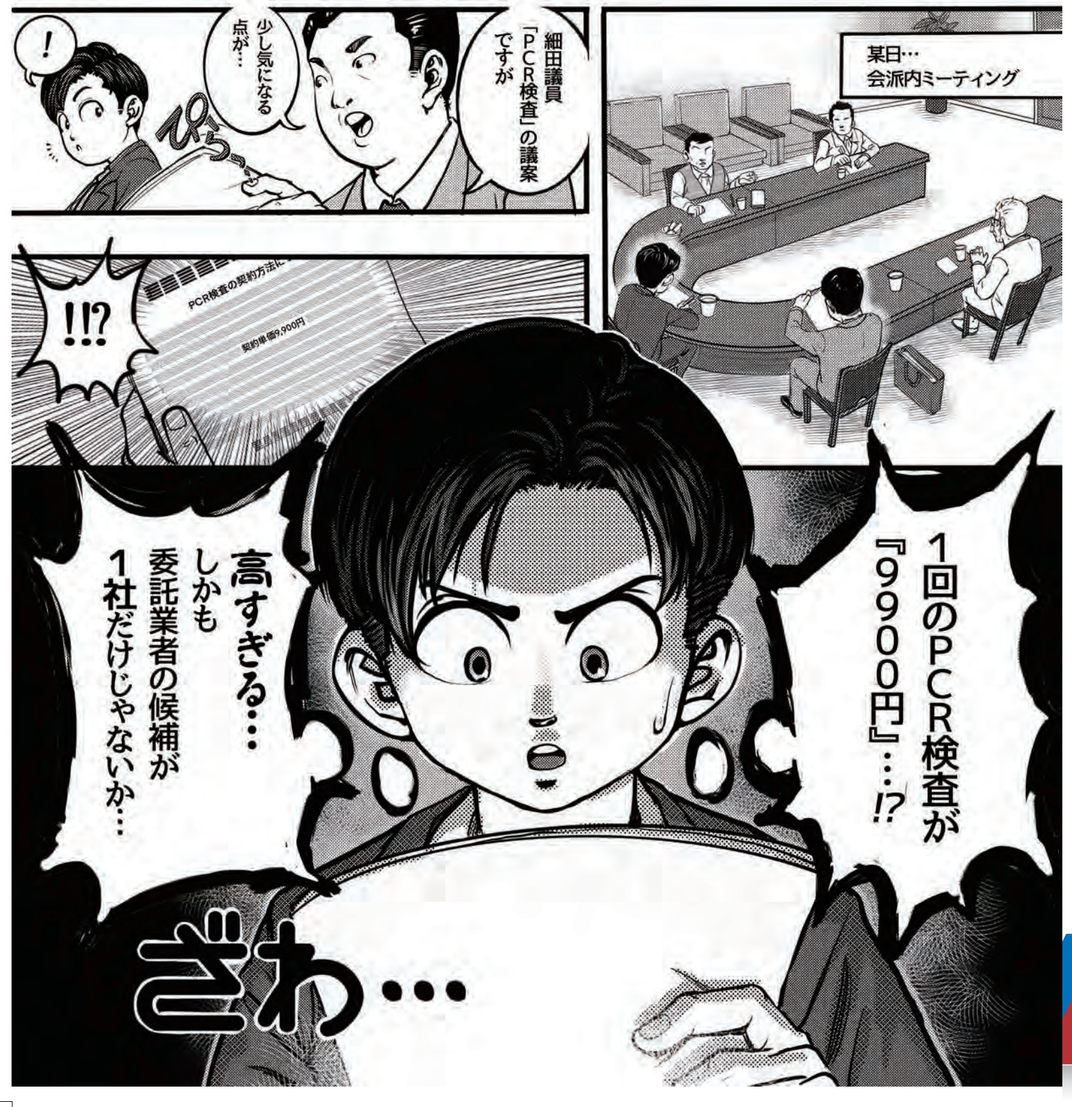
細田よしのり

県政報告 アルカンシエル

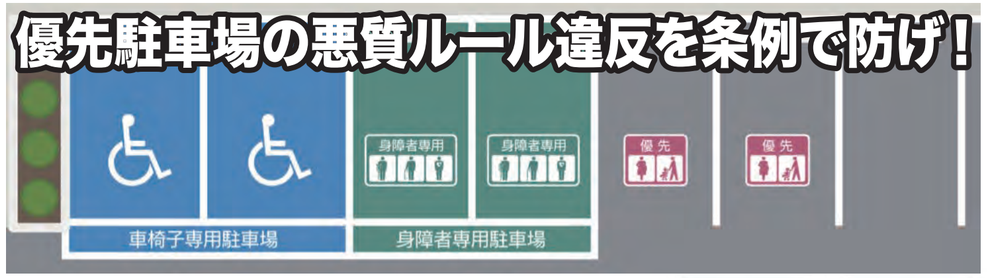
2023 Vol.34

税金ムダ遣い許さぬ県議の仕事

PCR検査の契約を見直しさせて節約成功！



細田よしのりは、古い政治に決して染まらず 一市民県民としての感性で社会課題を解決します！



現在、優先駐車場では一部の悪質なルール違反者に勝手に停められてしまい、本来利用すべき人が使えず問題となっています。

そこで細田を中心に条例改正プロジェクトチームを立ち上げました。体の障がいや妊娠、ケガなど配慮すべき事情がある方々に県が利用証（パーキングパーミット）を交付する仕組みに、そして不適正利用の防止策が打てるように、議員が提案する方式で条例改正いたします！



利用証の例

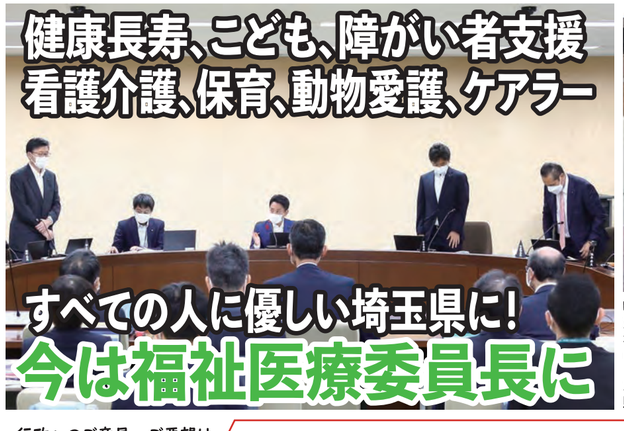


シェアサイクル普及が進み、ヘルメットを着用で県庁へ出勤

HELLOCYCLINGアプリからぜひ使ってみてください！



今年もまちを華やかに彩ったトダイルミの照明取り付けのお手伝いしました。





略歴　昭和58年3月18日戸田市生まれ育ち
戸田市立新曽小・中、日大豊山高、日本大学卒業後、渡米
オハイオ州 ケント州立大学院 Master of Technology修了
山東昭子参議公設秘書、会社勤務を経て公募で県議2期
1期目、戸田かけはし高等特別支援学校設置を提案、実現
2期目、水道がおいしくなる浄水場高度処理採用決定
財政委員長時、PCR費42億円、県事業廃止・縮小55億円削減！

行政へのご意見、ご要望は

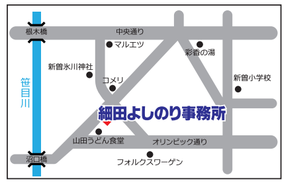
細田よしのり県政調査事務所

〒335 0027 戸田市氷川町 1-14-17

TEL: 080-6511-0080　FAX:048-611-7110

mail@hosodayoshinori.sakura.ne.jp

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団



埼玉県庁内
福祉保健医療委員会

「新型コロナウイルス感染症対策」について話し合われる重要な会議

「PCR検査費（9900円）の見直し」も議題にあげ承認までこぎつけられれば…

「附帯決議（ふたいけつぎ）」とは…

可決される議案に特に留意すべき事を申し添える仕組み

PCR検査自体は必要な事ですので賛成しますがこの委託業者の契約を見直せば予算節減は可能だと思います！

そこで「附帯決議」を提案します！

賛成

賛成です

まず異論は出ないはず…

節減した財源を他にふり分けることは制度的に難しいのでは!?

契約の見直しで時間的に検査が出来なくなるのでは?

そ、そんな理由で!?

しかし なぜか他会派と意見の分かれる展開に…

反対します！

私も

え!?

令和3年6月定例会
福祉保健医療委員会の概要⇨

2か月後…
細田が委員長を務める「企画財政委員会」にて予算削減案と その浮いたお金で酸素ステーションや後遺症対応など新たな対策案が可決された

「予算削減案」を可決します！

細田
企画財政委員長

予期せぬ反論を乗り越え「附帯決議」は僅差で成立！

賛成：6
（自民5名 公明1名）
反対：5

PCR検査の委託業者を1社依存から複数社で比較したところ

一回の検査費用が「9900円」から「3058円」へ価格を改定できた

9900円⇨3058円

検査単価が3分の1になったことなどで削減総額はなんと「42億円」!!

42億円

税金のムダ遣いを未然に防ぎ新たなコロナ対策を打つことに成功した！